


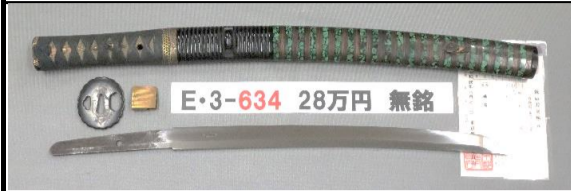


刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F・3-652	13	家次	28.7	0.5	1	室町末	乱	2.6	0.5	1.8	0.3	207	岐阜46745	昭49	F・3-643	53	久幸	18.3		2	江戸末	乱	2.0	0.9	1.8	0.8	283	北海道35900	平6
さびなし。幅、深さ0.1mm位の刃こぼれ2ヶ所あり。板目流れて柁がかかる。直刃。生茎。加州莖尻。銀ハバキ。「家次」。加州刀の有名な刀匠。														十文字槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛。小乱れ。茎から刃先まで56cm。横11.5cm。白鞘全長101cm。「藤原久幸行七十八歳作之」。十文字槍は入手難。															
																													
D・3-651	15	祐定	44.4	0.8	1	室町末	乱	2.9	0.6	1.9	0.4	389	新潟069199	平22	E・3-642	66	綱廣	45.8	0.8	1	室町末	乱	2.8	0.6	2.1	0.4	415	大分1407	昭26
さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。乱れ交じり直刃に小互の目交じる。生茎。栗尻。銅二重ハバキ。「備州長船祐定」。室町時代に栄えた岡山県(刀剣王国)数十名の刀匠の中の祐定はブランド名。														さび、刃こぼれなし。柁目肌。皆焼。生茎。栗尻。銅ハバキ。ツバなし黒塗拵脇差。表銘「元相州住綱広銘有り長サ一尺九寸五部」。裏銘「東肥住昌直一尺五寸二分揚之」。															
																													
D・3-650	16	兼元	31.2	0.4	1	室町末	乱	2.8	0.5	1.7	0.4	269	岐阜46744	昭49	F・3-641	44	正宗	23.6	0.0	1	室町末	乱	2.4	0.6	1.6	0.3	166	静岡52990	昭50
さび、刃こぼれなし。鑄造。庵棟。板目流れて柁がかかる。直刃に乱れ交じる。中切先。生茎。栗尻。銀ハバキ。「兼元」。関の孫六とも呼ばれている。														さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。小乱れに互の目続く。生茎。尻張。金色ハバキ。合口拵。黒と朱の大小幅違いの刻鞘。般若図小柄。「正宗」。天下三作のひとつ。白鞘付。															
																													
B・3-649	109	無銘	62.8	0.9	1	江戸初	乱	2.8	0.7	1.7	0.5	532	静岡71632	令3	F・3-640	45	兼豊	28.2	0.2	2	室町末	乱	2.5	0.5	1.7	0.3	155	福島55682	昭61
さび、刃こぼれなし。板目詰む。直刃に互の目交じる。(表)樋の中に不動明王図、(裏)護摩箸の彫り、表裏共鮮明。生茎。栗尻。縁、頭、ツバ揃い。銅ハバキ。黒塗鞘。														さび、刃こぼれなし。平造。板目流れて柁がかかる。互の目連なる。生茎。栗尻。表に棒樋掻き流し。裏に護摩箸。金ハバキ。刻入黒ツヤ鞘。変わり鉄ツバ。小柄付。「兼豊」(関)。日刀保存付。															
																													
F・3-648	20	無銘	16.5		1	室町中	乱	1.8	0.8	1.1	0.3		東京220155	昭50	F・3-639	20	無銘	17.8	0.0	1	江戸末	乱	2.2	0.6	1.4	0.4	124	大阪116455	平11
槍。さび、刃こぼれなし。柁鍛え。直刃に乱れ交じり。穂先16.5cm。全長144cm。柄に上から黒の刻み漆、間に朱の丸、緑の貝散し。柄にこんなに化粧は珍品。														さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。互の目乱れ。生茎。栗尻。銅ハバキ。合口拵短刀。黒と朱の根来風ツヤ鞘。出絞柄。刃文鮮明。															
																													
刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-647	88	守光	69.7	1.8	1	室町末	乱	2.9	0.7	1.8	0.4	716	愛知70769	平18	D・3-638	49	家忠	51.7	1.0	2	江戸中	乱	3.1	0.7	1.5	0.5	554	石川24618	平6
さび、刃こぼれなし。板目流れる。直刃に小互の目交じり。中切先。生茎。栗尻。銀着せハバキ。巻革、黒塗鮫皮柄。黒塗鞘。「守光」三ツ頭、刃文共に鮮明。														さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。湾れ気味の互の目乱れ。生茎。栗尻。加州ハバキ。「賀州住藤原家忠」。日刀保存付。															
																													
D・3-646	53	正俊	33.8	0.3	1	平成	乱	3.2	0.8	2.3	0.3	353	徳島26163	平4	A・3-637	48	家次	69.3	1.6	2	室町末	乱	3.1	0.6	1.5	0.4	584	東京273614	平8
さび、刃こぼれなし。平造。板目詰む。互の目乱れ。(表)不動明王素剣。(裏)護摩箸の彫。生茎。栗尻。金着せハバキ。「正俊造」。「平成三年八月日」。														さび、刃こぼれなし。板目流れて柁がかかる。直刃に湾れがかかる。小切先。茎切。赤銅塗り銅ハバキ。「家次」。加州刀の有名な刀匠。															
																													
E・3-645	18	無銘	36.0	0.8	1	江戸初	直	2.6	0.6	2.0	0.3	299	福岡40139	昭37	A・3-636	57	正秀	65.4	1.7	1	江戸末	直	3.1	0.9	1.9	0.5	812	長崎15095	昭41
さび、刃こぼれなし。菅蒲造。板目詰む。直刃。生茎。尻張。銀ハバキ。黒石目鞘。雲図入り丸形鉄ツバ。縁、頭にも雲図金細工入り。金具全揃。														さび、刃こぼれなし。柁鍛え。直刃。中切先。生茎。劔尻。右下がりヤスリ目。「水心子正秀(花押刻印)」。「文化二年八月日」。浸食あり。新々刀の祖の水心子。															
																													
B・3-644	75	兼氏	68.1	2.1	1	室町中	乱	2.8	0.7	1.7	0.4	574	福岡34929	昭35	E・3-635	37	宗光	47.5	1.5	2	室町末	乱	2.5	0.6	1.6	0.5	398	大阪84729	昭53
さび、刃こぼれなし。板目詰んで流れる。直刃に互の目連なる。銅ハバキ。青貝散鞘。丸形透かしツバ。金物揃。「兼氏」。天下三作のひとつ正宗の弟子。														さび、刃こぼれなし。板目肌。鮮明な互の目続く。切。銀無垢家紋入ハバキ。茶ツヤ鞘。金物揃い。「備州国長船付宗光」。裏「永正十三年八(以下切)」。「備前国長船宗光」白鞘に鞘書あり。															
																													

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E・3-634	28	無銘	34.8	0.6	1	江戸初	乱	2.4	0.5	1.5	0.4	259	東京322322	令2

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目詰む。尖り刃交じりの互の目乱れ。金色ハバキ。長丸形鉄ツバ。2/3孔雀石の刻み、1/3漆刻み入笛巻鞘。珍品。



笛巻鞘

E・3-634 28万円 無銘

E・3-633	10	無銘	33.6	0.8	1	室町末	乱	2.5	0.6	1.5	0.4	254	島根23919	昭51
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	---------	-----

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目流れて柁がかかる。小切先。生茎。栗尻。銀ハバキ。黒漆鞘。透かしツバ。薄サビ全体の1/3。柄加工跡あり。だから格安！



格安拵脇差

E・3-633 10万円 無銘

F・3-632	18	無銘	18.2	0.0	1	江戸末	乱	1.9	0.6	1	0.3	79	北海道3243	昭26
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	---	-----	----	---------	-----

さび、刃こぼれなし。鵜の首造。板目流れて柁がかかる。湾れに互の目交じり。生茎。栗尻。銅ハバキ。松代拵[江戸時代松代(長野)で作られ金具は全て真鍮]。黒塗鞘。小柄、こうがい付。



松代拵

F・3-632 18万円 無銘

D・3-629	11	無銘	38.5	0.9	1	江戸初	乱	2.7	0.7	1.9	0.5	311	東京119559	昭39
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	-----

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目詰む。互の目乱れ足入り。中切先。生茎。尻張。平行なヤスリ目。ハバキ。ほぼ欠点なし初心者向刀。すぐ売れます。



初心者向き

D・3-629 11万円 無銘

B・3-625	30	兼宗	66.1	1.6	1	昭和	乱	3.1	0.8	2.0	0.6	674	新潟071015	平28
---------	----	----	------	-----	---	----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	-----

さび、刃こぼれなし。無地肌。互の目乱れ。中切先。生茎。劔形。黒塗鞘。金色ハバキ。「兼宗」。「昭和十七年」。超お買い得！



30万円

お買い得

B・3-625 30万円 兼宗

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
A・3-623	35	兼元	69.1	0.9	2	室町末	乱	2.9	0.6	2.0	0.4	660	愛知65824	平8

さび、刃こぼれなし。板目流れる。互の目乱れ。茎切。銅ハバキ。「濃州住兼元」。孫六兼元、関係大…。室町より現代まで続き、切れ味の良さ定評。長くて安い。



名家 孫六

A・3-623 35万円 兼元

A・3-621	28	無銘	68.1	1.0	2	江戸初	乱	3.0	0.7	2.0	0.6	656	東京316259	平28
---------	----	----	------	-----	---	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	----------	-----

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目流れる。直刃に互の目交じり先乱れる。小切先。生茎。尻張。平行なヤスリ目。銀拵乗ハバキ。30万円以下で刀とは、今が底。

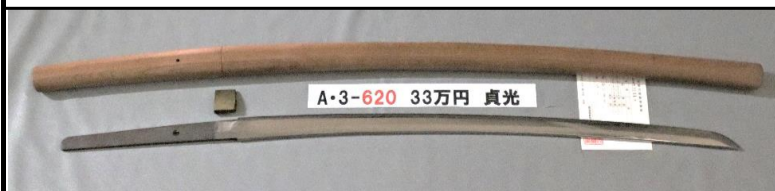


刀が 28万円

A・3-621 28万円 無銘

A・3-620	33	貞光	64.3	1.5	1	昭和	乱	3.1	0.7	1.9	0.6	728	愛知7111	平23
---------	----	----	------	-----	---	----	---	-----	-----	-----	-----	-----	--------	-----

さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。無地肌。湾れに尖り互の目交じり。中切先。左上がりヤスリ目。金色ハバキ。「助川貞光」。刃文、三ツ頭鮮明。



助川 貞光

A・3-620 33万円 貞光

刀剣付属品

刀二振掛 三万五千元

手入れセット 六千六百元



高さ44cm

奥行23cm

奥行23cm

手入れ用具入る引出付

組武式

手入れ用具

目釘抜小槌

目釘抜小槌

目釘入れケース

桐箱入り5点セット

短刀一振掛 一万円

高さ22.5cm

幅30cm

奥行12cm

掛け部分幅3cm

